

2020年度事業 計画



北海道e-水プロジェクト

- ・ **シブノツナイ湖沿岸とその集水域に分布する湿地の希少種調査**
- ・ オホーツク地域に分布する湿地には、まだ多くの希少種が生育・生息すると考えられるが、十分に調査がなされていないのが現状である。
- ・ 本調査では、シブノツナイ湖沿岸とその集水域の湿地を対象に、希少種を中心にした生物相の調査を行い、環境省および北海道のレッドリストに資するデータを得ることを**目的**とする。
- ・ 調査区で区切られた湿地ごとに水辺環境の指標となる種の生育・生息状況を明らかにし、今後の環境保全活動および賢明な利用のための基本データとする。



特定非営利活動法人
オホーツク自然・文化ネットワーク
<https://www.o-nature-culture.net/>

2020年度事業 計画



北海道e-水プロジェクト

- ・ **シブノツナイ湖沿岸とその集水域に分布する湿地の希少種調査**
- ・ **対象：**捕虫網を利用し採集するトンボ、チョウなどの昆虫類のほか、湿地に依存するヤチヤナギなどの木本類や草本類を含む希少種全般。
- ・ **方法：**希少種の生育並びに生息域を周辺地域の行政機関や一般町民、自然保護団体などとも連携し、植生担当と昆虫担当に分け、「北海道e-水プロジェクト」の調査であることを腕章やのぼりなどで表明しつつ観察と写真撮影による持続可能な記録調査を行う。正確な同定と保存のために、一部の個体を採取または捕獲し、標本資料を作成する。標本資料は周辺地域の学校など教育現場での啓蒙活動にも役立てる。また、調査の結果は、「北海道e-水プロジェクト」のロゴ等を表記のうえ、本法人のホームページでも随時公開する。調査区は地図上に500m程度のメッシュを設定する。
- ・ **スケジュール：**
調査期間：5月から11月。
調査回数：基本的に月3・4回ないしは、週1回程度実施予定。昆虫類に関しては昼行性や夜行性の種もいるため、それに応じた調査の実施。

シブノツナイ湖沿岸とその集水域に分布する湿地の希少種調査

2020年度事業計画



北海道e-水プロジェクト

